

# 【 学校教育目標 夢に向かって かがやく子ども 】



大仙市立高梨小学校 学校報

# たかなし

NO.26 令和3年10月4日



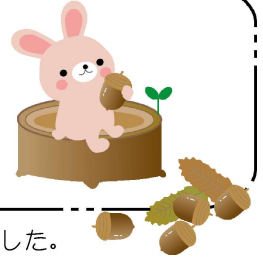
## 《 10月の目標 》

【目 標】 自分の考え、友達のを大切にしよう。

【生徒指導】 前期を振り返り、後期の目標を立てよう。

【学習指導】 後期のめあてをもち、みんなで高め合おう。

【保健指導】 目を大切にしよう。 / よい姿勢をしよう。



職員会議では、《笑顔が交わされる関係づくり》を10月の重点とすることを確認しました。

… 互いの考えを尊重する気持ちから信頼が深まり、互いに笑顔が交わされるものと考えています。

## 大仙市教育委員会訪問 (9/28)

先週、大仙市教育委員会より、伊藤雅己教育長様、伊藤勝良教育委員様はじめ5名の皆様が見えられました。全学級の授業を参観された後、校長・教頭との懇談会が行われました。

※市内のコロナ感染状況を踏まえ、当初予定より 訪問人数を減らし、また、当初全職員参加予定の全体会を 管理職懇談会に変更して行われました。



一年生「国語」



二年生「国語」



三年生「道徳」



四年生「外国語活動」



五年松組「社会科」



六年生「国語」



五年竹組「図工」



懇談会では、次のような感想やご意見をいただきました。

- 学校に入る前、出会った子どもたちが 頭をしっかりと下げてあいさつをしてくれた。とても気持ちよかった。
- 先生達の、子どもに意欲をもたせる仕掛け（表情、場の工夫、教具等々）が大変よかった。
- どの学年の子どもたちも落ち着いて話を聴き、先生の指示を守っていた。素晴らしいと感じた。
- 1年生・2年生のしつけがしっかりなされている。そうした基礎の上に、学年が上がるにつれ、考える力をつけていると感じる。例えば6年生などは、深みのある考えを文章に書いていた。
  - ・ 1・2年生が、大変に落ち着いていて感心した。学びの基礎がしっかりできていること、本当に素晴らしい。
  - ・ 3・4年生は、実に活発で意欲的でほえましく、また嬉しく感じた。学びへのパワーを感じた。
  - ・ 5・6年生からは、高学年らしい落ち着きを感じた。こうした心のありようは非常に大事なことである。
- 今後は、（小学校教育のゴールに当たる）高学年で“子どもたちが学びを発展させる姿”を具体的に思い描くことが重要であろう。子どもたち自らが学びをどう拓いていくか…。「授業でめざす子どもの姿」を今一度整理してみたらどうか。（授業中の「全体でそろえる場面」「子どもたちに任せる場面」を見極めつつ。）

## 修学旅行（9/29・30）

大森山動物園・大森山ゆうえんちアニパ（秋田市）  
寒風山展望台・男鹿水族館G A O（男鹿市）  
田沢湖カヤックツアー・あきた芸術村手作り体験（仙北市）  
宿泊は、田沢湖高原温泉「駒ヶ岳グランドホテル」でした。